主なき南京最初の戦闘

支那後繼政權首班に

衛を起用か

車事は陳誠最有

哩に三り

日八月

蒙古聯盟自 治政府 織法なる

物果福丸

!!來襲軍大。 ごんかみ

化ミ海の火京南 哩は火の海ミ化した、なほ陵園には蔣介石をはじめ汪精衛、孔祥熙その他國府支那軍は中山門外陵園一帶の凡ゆる建物に火を放ち南京をミり園む地帶約十〔上海八日發園通〕七日南京城外で蔣介石なき後の最初の戦闘が行はれたが 既の最終防禦線を突破して敵を南京城に制壓目下激戦展開中である「上海七日發國通」今朝を期して南京總攻撃の火蓋を切つたわが軍は、 要人の宏莊なる邸宅が櫛比してゐる 我飛行機に發見され 死物狂で逃げる

蔣の南京脱出ぶり

敗兵の放火掠奪で南京大混亂 この程一枚のピラが登見され 様〇〇地點の厳陣地において 様の一枚のピラが登見され

指江占領は 増工

ものらした、 観覧 彼見のビラ内容

帝國政府

蒋の態度を凝制

南京政府部内に

銭五匁百んかみ 品仕奉別特

彈巨つ放の福丸

負長の異動四人

大学 (大学) は (

騷音防止、

首都警察留置場

△手族アー

狩獵禁止

新京郵政管理局はかねて新東の興仁大路の南京が京野政管理局はかねて新東の明正に次日の東京は常忠、副局長代帝勝三の東京は常忠、副局長で発記した

天津食堂勤む 年齢 は三年

五五七日日五日

女店員採用五名

三笠旅

殿館 方

五五六四

日五番地

帶

七日より向ふ五ヶ年間

の 大連に出張した。 一男氏は本社と事務連絡のた 一男氏は本社と事務連絡のた で大連に出張した。

犬ね尋

「四二〇〇」、に御知らせを乞ふ瀬湖を呈す 純セツター種大型線大、首輪に二家天茂町河 純セツター種大型線大、首輪に二家天茂町河

姓

名

在

番乗りは醉

| この名譽でもない第一陣を承||横春日町二五提住新説町三丁||一番乗りの日本人が現はれた||はつた男は本籍新潟駐高田市

就した。

役所へ闖入して亂暴狼籍

般幹織家に開放する管制限を與へ料金を領集 画限を與へ料金を領集 を関係にない。

て取締りつゝあつた建築関係

都警察廳で 來年度から首

移舊地置移

▲ x 辛 1 展 三中非 ▲ 女子個人男子 0 B 卓球大會 申込締切 申込締切 申込締切 中込締切

(九日)

ない。演藝放送

別示することにな

建築取締り

ふ初顔合はせ 議長に大原萬千百氏を選任 全市を十八區に分つ

の重要性は益々加重を持ちる。 をかしたのであります。 なったのであります。 なったのでありまで。 なったのでありまで。 なったのでありまで。 なったのでありまで。 なったのでありまで。 なったのでありまで。 なったのでありた。 なったのでは、 なったのでありた。 なったのでか。 なったのでのでか。 なったのでか。 なったのでからのでか。 なったのでか。 なったので

中より代表的なもののみを選 が日編兩線の呼稱としこれで 新京も日本の都市と同線に近 に的な面貌を呈するに歪つた

第一條 本特別市條例、提則 第示其の他の公告は新京特 加市公報に登載するを以て で内に於て發行する新聞紙 市内に於て發行する新聞紙 で登載し又は掲示場に掲示 し特別市公報の登載に代ふ ることを指定 がは特別市会報の登載に代ふ とを指定 がは特別市長別に之を指定

大学であるもので特に無鑑礼 大については至急屈出手織き 方を希潔されてある 南 闕 署 九 日ー十一日 長通路署 十二日ー十五日 中央通省署 十二日ー十五日 中央通省署 十二日ー十五日

無鑑札犬は早く届けよ

ら廿九日迄

朝來押すなり

ーター装置のパノラマ 装飾意匠製作所の手に 連より出張した猿田建 を贈呈す

のーよーヤイやされた まは

陷落報知はラヂオ

井田氏總指揮となり東行北 一本部長、山口支証長、田中 一本部長、山口支証長、田子 一本部長、山口支証長、田子 一本部長、山口支証長、田子 一年銀總裁、五十嵐郷軍軍、總領事館、駐 一年銀總裁、五十嵐郷軍軍、総領事館、 長、関婦代表等参加終了後 一本部長、山口支証長、田中 一本部長、山口支証長、田 一本部長、山口支証長、田 一本部を 一本語を 一本 一本語を 一本

関都建設局内産業部分室に 個別の主ところもあらうに

ふ開幕

南京の陷落を前

大連より出張した猿田建 スキー術等のパンフレ 大連より出張した猿田建 本として各地のスキー場のリンフー 大連の集を開いた、各地よ 界の櫃威に依つて岡解された 本と所狭きまでに陳列さ の人場者にスキーの観酬味を本と所狭きまでに陳列さ の人場者にスキーの観酬味を本と所狭きまでに陳列さ の人場者にスキーの観酬味を本と所狭きまでに陳列さ の人場者にスキーの観酬味を本と所狭きまでに陳列さ の人場者にスキーの観酬味を本と所狭きまでに陳列さ の人場者にスキーの観酬味を本と所狭きまでに陳列さ の人場者にスキー衛等のパンフレール は 1000 は 1000

詳細は本人面談の上 北

支至行急

急

女給

募集

洋四十圓

三十二行

社した 社した 社した 社した 社ので八日同委員會を代表し ので八日同委員會を代表し ので八日同委員會を代表し ので八日同委員會を代表し ので八日同委員會を代表し

挨拶に來社

貨 富 家賃三十七圓・四十圓を向室向・事務所又は住 ः।ः गि 大町談

話

0

三族

- 館

⑥女中さん至急入用

貨

共同宿舍向

防委員會から

透り で被補、日子後六時二十分の が被補、日子後六時二十分の あじあで来京ヤマトキテルに 投宿した 電3・三三〇〇 類 淮貧

任外務局政務處長 外務局政務處長 外務局政務處長

依願免官

レビー男再來京

に於ては移管後の人容その他 に於ては移管後の人容その他 対ある 外務局政務處長の任免に関す 111

外務局辭令

御家庭向食料品 山ご積んでの大奉仕實用向世籍選具 山ご積んでの大奉仕 十一日より二十日ま 藤洋行の特價一 F2. U. 下

T

は一個毎に補助券一枚呈上「五圓径に聯合資出し景品券一期間中は特殊品を除き御買上げ五圓径に聯合資出し景品券一 掘出し物澤山

新京中央通三六 遠

電話③六七四九番

室敷 八宝(各室共床、押入附)、安達梅五〇五(絵光路内)

店員入用

小 久保養 道商 圆行

年齢二十五才以下の日人 臨時雇員及給仕募集

理課に履歴書持参出 在滿洲國大日本帝國大使館 間場取所

に付希望者は九日午後二時大使館程

羽衣町二丁目(日當最良)

階下 二型、六型、床附、守計 暖房ベチカ、水便、浴室附一戸建

設備 御希望の方は置るニセハーへ御問合せ希ふ

の果を行 Z Dames

满員感謝愈々明日限 FP一號應答な

と 大、二五 講演 (大連) 「我なが街の軽種を語る川柳眼で、三〇 講演 (東京) 「玉政復古七十年に當りて」変 離上、三〇 講演 (東京) 「玉野藤を遠ぶ」商工次官村欄して、三〇 俚語 (東京) 「玉政復古七十年に當りて」変 が 一番 大臣侯爵木戸室一講演 (東京) 「玉野藤を遠ぶ」商工次官村欄 (東京) 「田野藤を遠ぶ」商工次官村欄 (東京) 「田野藤を遠ぶ」商工次官村欄 (東京) 「田野藤を遠ぶ」 「田野藤を遠ぶ」 「田野藤 (東京) 「田野藤 (東京)」 「東京)」 「東京)」 「東京」 「田野藤 (東京)」 「田野藤 (東京)」 「田野藤 (東京)」 「田野藤 (東京)」 「田野藤 (東京)」」 「田野藤 (東京)」 「田野藤 (東京)」」」 「田野藤 (東京)」 「田藤」 「田野藤 (東京)」 「田藤」 「田野藤」 「田野藤」 「田藤」」 「田野藤」 「田藤」」 「田野藤」 「田藤」」 「田藤」」 「田藤」」 「田藤」」 「田藤」」」 「田野藤」」 「田藤」」 「田藤」

有鉴 へ、〇〇 俚語(廣島) - 萩市公會堂より中継ー「一、 男なら、二、勤王節、三、 男なら、二、勤王節、三、 外工郎公會堂より中継ー「一、 水市公會堂より中郷ー「桂 小五郎」音士月子 小五郎」音士月子 小五郎」音十十八説(東京

スーユニ變事情報

植委員會排物の儀は堅~鄉鄉

滿洲帝國協和倉湖洲帝國協和倉

民忘年藝術大會

しも参

一、同本学成交響樂画一、同本がモント序曲一、同本がモント序曲一、同本がモント序曲

ですつかり着京が好きになりませんか」と問うた所「最初はさってしまひましたが皆様の御親切り思ひましたが皆様の御親切り思ひましたが皆様の御親切ら思ひましたが皆様の御親切ら思ひましたが皆様の御親切った」と伸ぐ如才が無いマ



引引引

料養

お

麗大

*茶

自十二月二 一壹千圓は誰に商聯加盟店 B 至十二月卅一日

りよだ海上

歲末御贈答用品

脳

31

付

る語を番八十の造虎 心心松石 流

宝

山



發日近

修水 伏田演男政賀古景音土砂木丸楽原 手情抒の秋く行み深 たれま包に愁哀と篇微。傷感の女に戀いし美の達者若るれさ出き描に原高の秋なか夾 献診 郎 二章 原 笠 小 (回-第紀入費車) 乗 實 瀬 高 機略の下尺 見てつ曾今古州餘百六るず演が優珍兩の一本日 員動總都京東東 演珍大のかすまれら居にずは笑がれこ樣殿珍ぬ 銃關機の笑爆笑哄笑苦! 碳类 良好田山· 郎二吉田上 · 子蘭井花 · 子京村鈴

民東京園通 と と なり は 来る と 東京園通 と と なり は 来」 を 提出すること と なり は 不 の に 来る を か に 来る で に 来る か た の か に 来る で は 来る

臨時農地關係處理

原案要綱成る

國線の規程統一

南京陷落を目睫 界活氣

に

関目の建設である 関の八道溝製練所に次で第三 関目の建設である

重要特產物

が動くことになるが、このほか大連を基置とする仲継線に 大連汽船の二隻があり、さら に小型商船隊が無数仲継線に 活躍してある、なほ現と

上海

各地特産市及

銀市況

青:

0

200

一志二年〇〇〇

東京株式(短期)

地株式市况

11111日 1日 二二二年 東東東等

ならないよ』
ならないよ

1,55

4.40

7.30

到支進出氣構へ本格的こなる

酒精專賣制度

清清側政府ではかれて酒精專 支法制定に関し立案中であつ 可決をみたので近く参議府の 可決をみたので近く参議府の 高調を經て大陸明年一月一日 がら施行されるものとみられる。同意でし一般酒精の経濟的生産の甚らに は他出入は政府の許可を要し は他出入は政府の許可を要し は他出入は政府の許可を要し は他工人は政府の許可を要し は他工人は政府の許可を要し は他工人は政府の許可を要し は他工人は政府の許可を要し を指定する等後來の 本である。同法 を指定する等後來の を指定する等後來の を表示の 海外經濟電報

(短期)

千穂子は、煮え切らぬ態度 かこここではなかつた。 あの日、鰕瀬の力強い手を 高の田、鰕瀬の力強い手を がある。現まの力強い手を かりつて来なかつたら、機識があったからだ。 『さうねえ!

行くなっさいはれりば行き きに、建つた荷物をつんでやがて、引かへして来たく さ、たうごう、彼女は、決 アパートへ行った。

うだから無理に行かなくさもこさはないけれで、大僕なや ても、何かれば

樂谷等 二郎徒 『軍治のことは考へない方が では、一部子は、思いあまって、一部子は、思いあまっ 宿

上端上 映道

須

庭はまずの温楽 千字· 草主女 製玉 子のり 告 映画御案内

豐楽馴場



1.23 4.11 6.59 10.20





银 流

明年より實施

連帶運送の最大機能發揮

開山屯製鍊所

九日に落成式

北支向貨物 輸送陣擴充

山電氣鐵道會社および金朝鮮鐵道會社および金

本の建設は日産の進出による補 カー元的に裁制せられること になったが強てから同園内に 業立計畫中であった三変重工 業と中島飛行機との共同出資 による航空機工業會社はこれ

船、北鮮航路と

たに擴張した連帶運送

中に定期船と航海、臨時船六 で大阪商船では天津に臨時配船を 行ふことに決定したが、これ で大阪商船天津航路は十二月 で大阪商船天津航路は十二月

限 第30 編 第30

天阪棉花 大阪棉花

からず又健康に注意へ 小事と雖も輕忽

勢力争ひの生ず

されたまいに、永久に被るももが結ばれてゐたのである。その契りは、あの時、中都のをのである。

千緒子は、さう思ひたくは

上下の和合を飲

市町村農地委員會を置いたとという。

※契機とする革新的った、一阵年の二● たが貴族院で審議未 台に提山、一部修 ●六白の人 影を捕べて實物 を失ぶ如し心迷を悩むべし

●八白の人 熱心勉伽は凡て ●八白の人 熱心勉伽は凡て の障碍を排除す金談契約言 甲と已を丙が吉 甲と已を丙が吉 二门面 四八〇番 都合のよい中態になって来たいや、それごころか、その 敬子の死。それであつ

でない。 変がやうな、エゴイステック な気持はなかつたであらうか な気がはなかったであらうか が、彼女を躊躇させたのであ きであるさいふ警戒が、不安 きであるさいふ警戒が、不安 彼女は、意識しては、むろ であるさいふ際戒が、 観賞のも

『お隣へ引ッ越して來られた

『それは、特ので行かなくことかが持つて行ったら、かなんかが持つて行ったら、かたしなんかが持つて行ったら、かたしなんがが持つで行ったら、かなんかが持つで行ったら、かなんががけるのであるかがあるからなんががあるないも知れないわれ 大學の勝利

電話2

海の大將軍

0.16 10.33

★大阪綿糸

量大 115射

●一白の人 花多ければ賞少 なし大然を起さず穩健が吉 乙と未と王が吉 二黒の人 威勢に強らず業 限して辛抱強ければ大威す 丙と辛と亥が吉

各地商品市况

たそがれの湖 江戸川闌子の

朝日座

日本一の殿様

破 大 庚 木曜 七 月一十萬十

るお香気なんか、持つて行か 高瀬賀乗珍演

れこを鍵にお思ひになるよーで、母は、いつた。

悪いしいい

着 座 吉野屋樂器店 琴三味線 0+

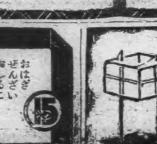
十分である

株島で申しまず。

しまずっと

使状 ・は













新京卡李

温化鎭を占據

下に一湾に總政撃を開始し参後三時敵南京防衛木陣地の中福 化鎖を占據し方面約二ケ畝の敵に對しわが脇坂部隊は八日午後二時砲兵、飛行隊の推薦の「土地鎖八日破闘通」トーテカ陣地に繰り頑强に最後的抵抗を試みる 化鎖

逆襲の敵二

百を邀へ

午後大撃退却を開始し、一部は舟艇をもつて揚子江左岸に退くと共ある、雷盤まで除すところ十四年は

FIR

無湖北方當塗に迫る

除充滿しあり、また蘇湖、宣城の間には列車、自動車、徒歩をもつて退却中の敵の大都一、敵の大部隊は南京より揚子江右岸路を蕪湖に向ひ退却中にして、一部は同地に於て揚子江一、敵の大部隊は南京より揚子江右岸路を蕪湖に向ひ退却中にして、一部は同地に於て揚子江一百五十粁)方向に向ふ退路を遮斷せり、杭州灣上陸部隊の一部は七日朝宣城(蕪湖東南約五十粁)を占領し、敵の徽州(蕪湖南方東京團區 大本營鹽軍部八日午後三時資表

「ロンドン七 「ロンドン七 「ロンドン七 「ロンドン七 「日登園」 「日登園」 「日登園」 「日で、大学園民一般はもとより 大学ので、上海防禦線潰滅以 を選挙で、上海防禦線潰滅以 を選挙で、上海防禦線潰滅以 を選挙で、上海防禦線潰滅以 を選挙で、上海防禦線潰滅以

公園と折衡を続けてゐた 郡は過穀漢口に移つて在 郡の、別民政府

部八日午前十一時體表里海軍

海軍機流關爆學

重慶に遁入

國府外交部

けてそれん〉引揚げを開始したので、外変部も美口に潜在の意義を失ひ重慶に遭入するに決定、八日より移轉を開始に残って、なほ一部人員のみ美口に残る等

關庫

南京防禦主陣地潰ゆ

皇軍の壓

態度急旋回

現實的新政策に轉向せん

摩を敢行、敵陣の野砲トーチカ等を片ツ端から吹き飛ばして陸軍部隊の進撃を容易ならしめたかけて脇坂部隊の前面南京より十五キロの支那軍が全力をあげて防禦陣を布く淳化鎭附近の爆〔○○基地にて八日發國通〕三木部隊長の率ゐる海軍航空隊○○機は、八日午前十時より午後に

・蕪湖へ潰走

堂々城壁に迫る

陸家村北側地區を確保

皇軍各部隊轡を並べ



【頁二十刊夕朝紙本】

中谷時計店旅館 蒙古聯盟自治

関を置き、路間機關として多 満に優劣、財務、保安の三部 に分れ諸般の行政を掌理し、 に分れ諸般の行政を掌理し、 が応及び總司令部を設け、前 を満れる。 では、 に分れる。 では、 に分れる。 では、 に分れる。 では、 にのでは、 にので **豪謀、軍政の南部を置**

務書記官 武藤

大臣官房電信課長を命ず任外務書記官(三等)

喬

赤

線

0

治政府

國通」八日任命

滿洲金融界運用に

に雲王、副主席に徳王

松原氏語る

便宜を齎し

炭・産業部次長 別府 京着の後にある協産 京着の後にであつたが、新合 京着の後にであったが、新合 京者の後にであったが、新合 であったが、新合 であったが、新合

あるいの間は30まり

冠

御屋のは技像車付料リコ

全事プラントレール 高期リスシットレール 高温

電話回亞

地球印葉書が

0

京國都ホテル 宗助氏(率天商工銀行正夫氏(同)同 氏 (滿洲輕金屬)

大て上品なものもあります。 日滿人には最も相應しい高級繪人楽書類數十種取揃へてあります。 日滿人には最も相應しい高級繪人楽書類数十種取揃へてあります。

と、現に人口甘萬、江蘇省々 政府所在地であるが、すでに 鎮江の護り危ぎを知つて省政 領江の護り危ぎを知つて省政 市成江北楊州に移され、省主 市成江北楊州に移され、省主

省政府の所在地 省政府の所在地

山崎電業副社長

||味気で立つ|| 線かば機ト丼 三巻三丁目

全遊樂

名を斃す

勇士獅子奮迅の血戦譚

・「土掘線八日登師通)一条に 州二キロの延行軍を護け南京 の手前十六キロに迫つた旗坂 部隊の先進隊が

何飛行場は幾度かわが航空隊の爆撃を受けたさころで空軍の根據地である

[上海八日發國通]南京大校塩飛行場は八日午後四時火災を起し炎々たる猛火に包まれてゐる

大校場飛行場猛火に包まる

脱出した▼如何に支那とは云 のうと思つてるたがその鮮や かな漢定の選却は遠が生れは 事へないものといふ感を深う ではないものといる感を深う

九千萬圓程度の入組となつて ・日本獨三國間に三角貿易の設定があれば獨逸はこの ・日本獨三國間に三角貿易 ・日本獨三國間に三角貿易 ・日本獨三國間に三角貿易 ・日本獨三國間に三角貿易 ・日本のである。

海三國間に於ける三角貿易を 落鴉通商關係を更に一層顧

総議会といなった。 をはじめ海線を行つた、 をはじめ海線を行った、 をはじめ海線を行った、 をはじめ海線を行った。 をはじめ海線を行った。 をはじめ海線を行った。 をはじめ海線を行った。 をはばしめ海線を行った。 をがは、 をがいるるが、 をがはである。 をの緒でするる。 をの緒でから後は更に多 をのはなったは の結としなった。 をのは、 をの。 をのは、 をのは、 をのは、 をのは、 をのは、 をのは、 をのは、 をのし

見るものと強想された数階のも流くはないからではないからである。

されてある。海陽

本の對獨貿易額は毎年八、

っことが必要となる。

極的に太豆、その他特重農産ればならぬ。當然鴻洲國は積なならぬ。當然鴻洲國は積さ十五百萬國に相當するスペシー

而して涿洲関としてはあらゆ。

本編通商協定の實績を見ると、一九三六十三七年度に於いて滿洲國の對獨織出は前年より八百九十三萬圓を増加し輸入は六萬三千圓を減少してある。この輸入額一千四百十二萬圓中、網域、機械工具、車輛船舶、電氣機具等、生産財と見られる商品の占める額財と見られる商品の占める額別と見られる商品の占める額

防献金に反映す

銃後國民の赤誠

東の愛國心は願が上に高潮し 百七十四側三十六銭の多きに り百側の他兵献金があり、同 民の愛國心は願が上に高潮し 百七十四側三十六銭の多きに り百側の他兵献金があり、同 成び治安部宮局を非常に憲 をもつて嚆矢とし係員をいた ところに美談の薬を咬かせて 激せしめてゐる、なほ七日国 ところに美談の薬を咬かせて 激せしめてゐる、なほ七日国 く感激せしめてゐる るるが、十二月七日現在まで けられた献金の中には興安北 た治安部に属けられた他兵金 省内プリヤート蒙古二百二十

露人關係の罰名で

治安部扱十萬圓に達す

治維聯合會

れく、管理機を開設、六日より一斉に事務を開始するに至った、總税處長に任命された。 等立志氏は六日佈告を競して 等立志氏は六日佈告を競して 等立志氏は六日佈告を競して がの整備は治安維持會聯合會 のなかしき梁績を操するので

總裁近 央と協議

重工業問題中

せら知お 今般皆様の御港力によりまして左記へ開店の選びとなりました 安

出來るだけ皆様の御禰足を期して嶄新を誇る優秀技術者を聘し

海關接收問題 仰びるソ聯肅清の たのであるためである。 半鳥人慰問獻金 三百五十六萬 新區分に よる

事務を開始における國親後收機關は事變後開ける國親後收機關は事變後開

南京陷落祝勝本京陥落祝勝

の諸法規案

商况 奉天株式 档 式。 相 大引 大引 塩

、高等官官等俸給令中改正事賣法制定に伴ふ改正の件。酒製特重物檢查法施行期。重製特重物檢查法施行期。 新京政引市况

生ヤ

\$454.5454.**\$**454.5454.5454.5454.5454.5454.545

0 味川豐太郎外

の爲め御舊紀を何よりと存じ上げます酷寒の折柄御容禄方慈々御勇健に君國

お正月の御衣裳は先づ伊藤で 御用命をお待ち申します

共通商品券9御利用を

大連浪速町

一大新京の中十二年九月廿六日銀工した。 大新京の中十二年九月廿六日銀工した。 大新京の中十二年九月廿六日銀工した。 大新京の中十二年九月廿六日銀工した。 大新京の中十二年九月廿六日銀工した。 大新京の中十二年九月廿六日銀工した。 大野山の観察に関都目幔の された選がが選全を期して奉 大教資が大費山の観察と配給 知る長春草分けからの事業界 の大抱資が大費山の出現とな 課長業經理課長奥木和人、支 中一年八月廿一日山田工務所 支配人業の品監理部長同本人 である。これた西地の著名生 が、新洲英化の選腰と配給 知る長春草分けからの事業界 の大抱資が大費山の出現とな 課長業經理課長奥木和人、支 中一年八月廿一日山田工務所 支配人業の品監理部長同本人 である。これた西地の著名生 は、外石本真八治氏の設計で昭和 配人業の高監理部長同本人 である。これた西地の著名生 は、外石本真八治氏の設計で昭和 配人業の品を山積少して春秋 である。これに西地の著名生 は、大新京の中十二年九月廿六日銀工した。 一十一年八月廿一日山田工務所 支配人業商品監理部長同本人、支 中一年八月廿一日山田工務所 支配人業商品監理部長同本人、支 中一年八月廿一日山田工務所 支配人業商品監理部長同本人、支 中一年八月廿一日山田工務所 支配人業商品監理部長同本人、支

改正

契税手續こは

もの

馬 暦は左の類くである

「西は左の類くである。」

「西はたるり類なりまた。」

「西はたるりまた。」

「西はた

全補に豪壯を誇る

大百貨店,寶山

附屬地居住者の

稅成績滿點

製造。明治製菓株式會 验製。財腦法人權食研究會

育で上げて下さい!

であなたの愛見を立

此の國産最高哺育料

派な世界最强國民に

母の慈愛のこもつた

行政權移譲を機に殆ど完納

一次 () 一次 ()

重理官の許可を受く 本び株主總會の決議 本章程の變更は役

手近の奉が、用

る板得

及び全築養料配合の

0

調產最高世界的粉乳

たしたる理事、總裁の職務 いかは崇重聯合委員會の指 のが、副總裁共に事故ある

Patrogen

蒙疆銀行關係各條例

では辨事處の設置

2、前號以外の原因に因る なに康徳四年十一月三十十 なに康徳四年十一月三十十 を適用する。 を一日以前に を一日以前に を一日とな。 を一

り 常口な響芳 地心幹な前明 使用側省內官 數會或條獲潛邑出

るは、この決議の必決議は

して地上権又は結構機に地方るものを含む)
するものを含む)
するものを含む)
するものを含む)
する最新間の長短に依り千
かの二乃至千分の四
おって、其の他の原因に依り千
を被新間の長短に依り千
かの二乃至千分の四
は、無能と称
する土地横利にして典権と
同一の性質を有するものを

官制中改正の件制中改正の件 電話 3:2659 本 可紀

満洲最古の 壁畵模寫完成 月三中井で公開

民刑一 般法律事務 (朝日座西隣) 電③五三二四病京西七馬路 第一朝日ピル 西 曾

鈴木熊太郎博士 完裁

日滿民刑事訴託顧問及鑑定貨家貨地管理

特製品カステーラ

カネタ製麺麹工場

踏書類作成日滯鮮通譯 滿洲國商標登錄

辯護士黑田實法律事務所 電話(3) 五四四九番京朝日通三十三番炮

洋和新 移管機会 古野町二丁目裏小路東二條通り入 服服 柳屋衣服店 質 店 番二五一三(3)電





一、三ペーツ 一、第四ペーツ 一、第四ペーツ 一、第四ペーツ 一、第四ペーツ

以上の効果を出すや

威末賣出

効果あるプラン

など「動き」が必要である。 をデルを使つて寫真を寫して をデルを使つて寫真を寫して 大したうことである。

時局の脈動にタ

白粉を美しく長持ちさせるの には白粉下の選び方を注意し なければなりません。一般に れ、荒れ性でも脂肪性の人で れ、荒れ性でも脂肪性の人で も殆んど誰もが同じ性質のク リームを用ひることは非常な の人間の皮膚は大別して一 はなりません。

見えますから、こんな肌は光で不必要な脂肪は除かれ、それに良質のアストリンゼンドローションをつけます。これで不必要な脂肪は除かれ、そして化粧をするのに丁度よい状態となりますがら。これ以上にクリームも化粧水もつけます。これの標準に従つて化粧水もつける必要はないのです。大體以上の標準に従つて化粧水もつける必要はないのです。大體以上の標準に従って化粧水もつける必要はないのです。大體以上の標準に従って化粧水もつけまった。

化粧下

0

粉は浮き

大切な選び方

のであります。黒布には硼 のであります。黒布には硼 数水(二%) や醋酸量土水 (二) 等が滅當ですが、ア ルコール(二) が、一大〇%) ト右効です。併しこれは長 時間用ひぎことは萎物で。 にするのはよくない。よく

ことが肝薬でありますが、 必須の場合がありますが、 必須の場合がありますが、

たまります。又ひょや 赤切れの出奏易い方は適當 な薬を用寫されて成るべく この設生を防ぐやらに注意 されることです。人によつ ではどうしても繰防田来な で方もありますが、それら が方は水仕事の後で手足を

四〇 経済市況(東京) ユース・演藝 子供の時

經濟市況(大連

○ 貞 東 千雅滿尚魯澤戎率 京子里代代子山山山山

灣市況 (大選

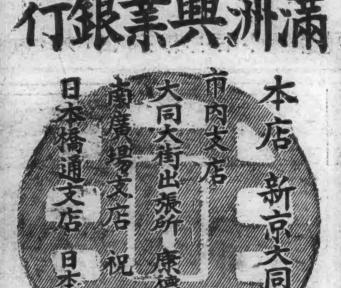
字社救療炎

の甲下火大変物ー湾大変 野宝一郎「とな血头の 黄陀加長街しと美一 東門川一、外一善 道高工世

雪割草の配布 大輪福壽草、 薬牙・側 四、一遂り関サ場 ・四、大士十組れ景年縣と写草稿優 ・白十早球芽羽をは料の下し割、海等

可なりの激験が展開されるで あらうと見られてゐる。 本その第一回、新年號では土 居八段、對金八段早くもファ り通條二東





所支 店出

張

に配置を工夫し、 に行つてビンチを に行ってビンチを に行ってビンチを 石板印刷のものが多の少いのはかへつて

二重苦の鼈甲

一見本甲ご優劣がない

後= 0

川柳殿で観た大連の異色

けふの番組

の他令権柄守常 だ物中々三明時 が語聞ふ郎で

士足于非羅目

断じて見逃せない

詳細な傳記が

の新姫

年賀狀の準備

であり度いと思ふ。」 であり度いと思ふ。」 であり度いと思ふ。」

る廣告

が さし 気で活かせ

倉金 良行

新日本音樂 (率天) を表す。 (本天) を表す。 (本天) を表す。 (本天) を表す。 (本天) を表す。 (本天) を表す。 (本天)

ラデラギ森

經濟市况(大連) 常城 常城 **尋常高等小學**

| 三萩市公會堂より 古を回順して所感 政復古七十年に (廣島) 1

: 5: の武今いタラ (1) の (1) 講談俱樂部

も見逃せないところ では「鮎川蘂介氏出 帳譜棋

台寢 種各 台寢種 ST. SZKO SKOZKONO OKONO SKOKO SKO 台武 用院枫





太陽光線 事為用 形色

傾向であつて対

気があります 作つたプケは 作つたプケは

でありますが、七十圓程でありますが、七十圓程

海の、一つ

アナウンサー 宮間、野村

を語ることは出來ない。 ◆彼は大學を出るとすぐ英ッ 薬服の職工となつて芝浦製作 薬服の職工となって芝浦製作

とは出來ない。

友、鴻池と敷へな 念が、根こそぎ壊 なったわけだ。

られたこの観されること

ニュース、

◇彼のの

で表面の

一線に乗り出してをります。 ふを張る は、本難中の向 ものでこの級のものはこの他 中の爪も利用されてをります 一見して本種中の六百一七百 しませんが、たな難中の六百一七百 しませんが、たな難中の六百一七百 とませんが、たな難中の六百一七百 とませんが、たな難中獨特の はこの他 とります。

事ココリスス

ス、領域通報、気管

聞異附番者長

議の 一覧園、會社全體の株主 人、従業者十三萬人、 人として彼は六十萬の 大のであるーといへば

特望:エグザクター再輸着 ▲小型。簡便。二重撮 L 絕無

▲小型カメラ界の雄・機能完備

種目(賞金)

鐵曲)

語者は要求によつては明 語者は要求によつては明 語者は要求によつては明 語者は要求によっては明 をとしているない。 一個傳授しよう

常意義深

T

-野工務所へ ツク 学事門)の 可立丁目六 はね

七 編 附可二 五

淡地灯ニ丁目十八番地族疾術生運行品なり

吉光堂療院

適應し下痢胃腸病を預助本品特及美染最も小兒に

*** | 國光

あれま 九州堂療院 一條通五六

お茶と の中井福田田

保護権権 の連絡を は極生木材料一般 の連絡有

外 慢 語 底 無效 治療後









金融 賣買 一時船人二六〇章 多物大見切 益豐質店 EXMINITED TO

工學士 坂 本 登 新京陽町四丁目一番地島坂ビル 園籍3-56335 五日 中後四時發 一等二人類 三二頭 一七頭 一七頭 一七頭





百本海汽船出帜 回

を放析三十十年が大力を

看護婦會

△ なかり 数 小 便 次 次

東二條通五〇(大和新館向側)

明るい理髪

お灸

●確 別 九 (月三周)

●確 別 九 (月三周)

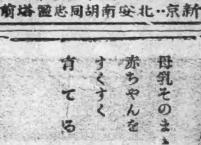
●確 別 九 (月三周) 新潟直都

日本汽船出版

一側り、通用期間三り乗船注復切けは復

第

千歲丸, 十月、廿日、廿五 淡路 丸二智 五日、十五日、廿 九州各間行船取逃路切符を 機主祭権及びビューリーに





唯3一七五〇 路二八公法族壮婦 宿泊所並占東西馬

プァー コトブキ 京集住込得る人

動縣引受 小包競漫 二素公司

電(3)二七四七

内地名やけ電話即時間諸

む三六三六番船橋

屋後羽

23六七二七号

者共に本食へ

自疆會

電き五マ三八 関係記名が同五一 関係が経済が同五一

大和運輸公司

日とが何九ノニ

男女宍頭大安賢

開連③六八九六事

の百貨店に限る

海專門

東一係ダイヤ梅入口

衛家有谷町二丁目 みどり茶園

意識が

弥京銀座裏通り 關東

新京准一の新京准一の 煮

久米小料理と と御立帝下さい

率化堂樂房 電の六一三六番 行扬。 們微痛 **切跨、 旗版**

他家体良職あり

三姓町一丁目二四



整骨票

防築傳使 御 目 出

小原整骨隐

支婦なる金美 当村市 ▲金融酒職長期秘密

永樂派遣婦會

内電の六七〇九番梅ヶ枝町一ノー四

今辨慶整骨院

つざ

市光堂療院 市光堂療院

保護の五三六二年

*華町八島小學校前演入住込育員大 募集

レストが徒

綜合教授

17プライル - 新州 時間 時

宋松接骨院

の 市場内支店 市場内支店 市場内支店



利用下言

慰問袋に携帯便利なる本薬を御選擇ありたし

無管支性、心臓性等 "是



東京市神田區豐島瓜

井得三郎

○ 九商 ※ 本店

D13-3

百日咳、

は

か

能効治主の散角龍

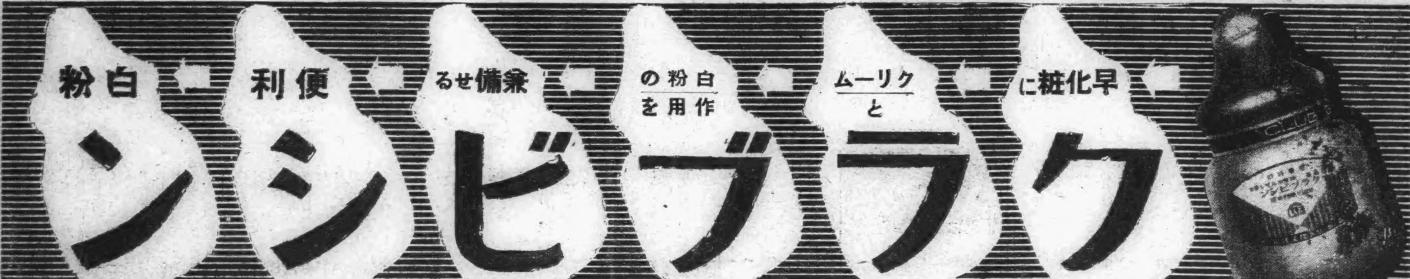
血罗 各種影響を又は無熱の 略変動像なる 版に版れ

お子供さんに最も危険なる 0

特散龍 長の角 所にして、 然族業や唯一のものであります。 財優を他の活力と栄養をも繊細せしめるやう配合せし日本展古のホルモン含有数です。 戦なるせきとめ美と異



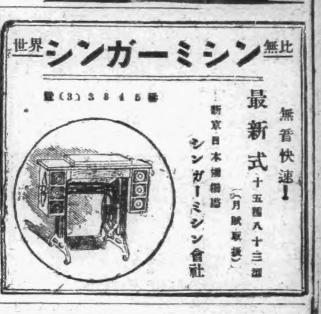






お茶と茶道具の店を茶を茶道具の店 副作用 絕無 **國**資元 大連市山縣通七

鎭



年通りです





編日婦人同志會

からね… の方面で

下下時時時時 下一四 世度〇三一〇

の風雲後晴

正表面 には○○部殿村 一部兵の涙ぐましい努力 日 言ふ一等兵の涙ぐましい努力 日 一部院の枚権と

の科民全部が日本語を話す

協和 つた、或は計畫中の新京音樂 創立 披露公前會 (協和 つた、或は計畫中の新京音樂 創立 披露公前會 (協會を統制ある組織のもとに 後四時より西照場俱樂部にお で送 繪筆、ペンを持つ人々を國策 いて國防恤兵献金和樂舞踊公 を送 繪筆、ペンを持つ人々を國策 いて國防恤兵献金和樂舞踊公 を送 繪筆、ペンを持つ人々を國策 いて國防恤兵献金和樂舞踊公 を送 繪筆、ペンを持つ人々を國策 いて國防恤兵献金和樂舞踊公 なるものを設立し音樂部、美 演會を健すこと」なつた、常 日は新京和樂舞踊協會員の長 の 別獨特な文化の發展向上を計 公演がある筈である

時代を現出すべく濟々準備を を採用する 新京野球倶樂部は本年の不振 進めてゐる

のことに内定した、 位優秀選手既に十名

B離任挨拶のため來社した日出發赴任すること、なり今回○○陸軍病院長に榮韓陸軍本際中佐栗田愛之助臣

布希望者は自業履歴書携帶本人来談あれ 事務員募集

榮轉挨拶

黄金時代を目指

し十名採用

新京白薬小學校四年生金油雅 一では直ちに関東軍へ轉 によろこぶことでありらう はよろこぶことでありらう

司令部—駐灣海廣以上 學校全部、中等學校全部、中等學校全部、中等學校全部、中等學校全部、中等學校全部、中等學校全部、中等學校全部、中華學校全部、中華學校全部、中華學校全部、中華學校全部、中華學校全部、

を核心とする一味が平安北道 李殿升はかを手先として帝國と 間班發表=鮮浦の關門新義州 このスパイ側の首魁は泰福山は にスパイ網を誤りめぐらして (廿五)と言ひ同領事館の小住 にスパイ網を誤りめぐらして (廿五)と言ひ同領事館の小住 | 「京城八日愛國通」朝鮮軍新 | 警察當局に摘穀椒擧された、 | 「京城八日愛國通」朝鮮軍新 | 「警察當局に摘穀椒擧された、 | 「京城八日愛國通」朝鮮軍新 | 「東館の小使 |

李殿升ほかを手先として帝國 (十五)と言ひ同領事館の小 使であるが館員某の命を受け がであるが館員業の命を受け

諸税、康德五年度豫算等を諮 後は午前に引載さ一時再開、 年

午後の會議

常に備へよ自警の注意。

他に関し協議した

轉任に伴ふ新會長の推薦其社會議室で開催、中島會長

臨時總會

は八日 新京 農業組

新京豐樂路豐樂莊十二號

R

榮

藏

別警戒

一齊に

記されてゐる 信されてゐる、 信防 記述を如く一般の

▲ 烈盗 に金銭の持ち運びに女子供を使にぬやう で懐中物用心 で「中物用心」

びった だちに 変の後

犬ね尋

ー四二○○」、に御知らせを乞ふ濾謝を呈す純セツター種大型織犬、首輪に「奉天荻町河純セツター種大型織犬、首輪に「奉天荻町河村上月六日午後五時頃南新京興亜街にて失際

本

面

富士

張請ュー刻も早く派

を偏蔑した限付をね、線れ違ふ時チ

問題全體の格好が「何とい

郵便局の窓に

贈答品

に

は

銘茶を

大石茶店

店

名

日支親善は

隊長宛て我が子の不忠を詫び

と金を託す

公に参ります」と褒々しくも 母である事情の爲め望みもは神元無にて御蹇が申し上げます、骸長禄始め皆様には神変が申し上げまける。

各種文化團體を統合

文化協會(搬)設立

新京國劇音樂協會昨日なる

兄童大旗行列

きのふ緊急會議で具體案決定

金池雅子さん

慰問袋寄託

大切に前り申したまさいませ いませ、過ぎしんで居る者で御座います、御ぎし下さる はに中鎌ねますが 調めていませ、 一個 はで はまだ 一人の何かに 御かび下さいませ、 御願教して なりとも 御ので居ります、 どうで 御願教して はまだ 一人の 男ます、 どうで 御願教し ます、 どうで 御願教し ます、 どうで 御願教し ます、 どうで 御願教し ます、 どうで 御願教します。 どうで 御願教します。 どうで 御願教し

慶高家堤寒三氏は國務院弘報 魔及び協和會に招かれて満洲 國五族の中から漫画的素質を 有する者を選拔して漫画の理 高と技術に関する誘習會を開 く為に八日午後六時二十分着 のですが私自身の仕事と独 しましても漢洲國がどんな しましても漢別國がどんな しましても漢別國がどんな 用京陷落を期

の後になかはます、今日 をになけるが短期はいいでは、 が超があるが、 ががあるが、 があるが、 をにもけるででででででできる。 でできるが、 をにしてがあるが、 をしてがあるが、 をしているが、 をしているが、 をしているが、 をしているが、 をしているが、 をしているが、 とでででででいるが、 とででででいるが、 とでででいるが、 とででいるが、 とでいるが、 とで

主権で執行される
を関係では別な職死を遂げた陸軍が兵甲佐東宮鐵男氏の慰霊軍が兵甲佐東宮鐵男氏の慰霊軍が兵甲佐東宮鐵男氏の慰霊を持たいの



新京清の提高伯)

切ふ慰靈祭 故東宮中佐

施教せしめてゐる

て所轄検事局に送局された

児童大會 魔會裡に終る

道兄童大會はお釋迦様がお悟りをお聞きになつた認念の日外日午後 六時より記念公會堂において開催された。純益会で前線是軍に慰問後を送るとで前線是軍に慰問後を送るとで前線是軍に基古しい催しのととて定刻前より多数の動こととて定刻前より多数の動こととで記刻前より多数の動こととで、無外領な坊ともでも緩っ來場して満堂に盗れ んの合唱、舞踊、 に展開される番組に 八目を添いて午後九時1

茨城縣から 忌明寄附

本会島業郎、漫野総合中奥) ▲ 合島業郎、漫野総合中奥) 本吉江多一(豪北商菜) ▲ ・高英商菜) ▲ 「優北商菜) 本 ・高英商菜) ▲ 「優野協 ・「高英商菜) ▲ 「優野協 ・「高英商菜) ▲ 「優野協 ・「高英商菜) ▲ 「優野協 ・「東田野院) ▲ 「優野協 ・「東田野院) ▲ 「優野協 ・「東田野院) 本 「東田野院) 本 「東田野菜) 本 「東田野菜) 本 「大田野 「東田野 「東田野」 本 田野 「東田野」 本 田野 「東田野」 本 田野 「東田野」 「東田」 「東田」 「東田」」 「東田」 「東田」」 「東田

中央: 監示署宛に遠く突破 海ので経典派として政防療金と したいと人日送付して來たの で係責も感激して其の手續を したいと人日送付して來たの したいと人日送付して來たの で係責し感激して其の手續を 貸間 二階六疊二間、八疊一間 間取 六疊、六疊、三疊 御希望の方は東三銖通六〇 東三條通六〇〈新京月日裏〉

右御用の方は 場所 富士町 住 富士町六丁 宅 四種华、 四番地(東版場より) 東的一丁)

東號支店 四番~

貨

勤人向格安住宅家賃廿二四 與安大路八番地

家間質取 水道、瓦斯 六叠二間玄關、風呂場便所勝手

間取 六疊、三疊、勝手、宝開便所永道の三市場。 三市場

⑤女中さ

ん至急入用

=

0 - 館

三族

御用の方は高砂製材へ

電話③三二二九

水道タンクウラ第

竹下工務所 下工務所

戶

田

~

解 廣告

御引受期間 十二月十五日まで 一箱……正味 四貫目入り 没料共 内地省級配達區域 (北海道・沖繩を除く) 内地への お議幕はリンゴガー番音ばれます 美味美色・珍重されるリンゴの調進 物を調すすめ申上げます 證を御聞光へ御条附いたします

階食料品部



也是那么口口……

代扱は

業營

送內貸小路 外付口預 獨對金金

立木店

壹億多千四百四給萬剛 萱德國(全額拂込濟)

の御取衣ぎ、内地への題替いも迅速に御販小口預金十個より、定期預金有間より、実

整人

Æ 產

栗

原

喜

(分娩室、手術室、病室完備)

新京藩衆町一ノニ五

代理店

一瓶氯五香 の由来

西 是 寺

般齒

かば、単く時せ

これは少々をだわい

をなり、特に医療の研究形が、 をなり美の質効に今更ながら、 をなり美の質効に今更ながら、 なって、 をなり美の質効に今更ながら、 なって、 を変えて、 をで、 をで、 をで、 をで、 をで、 をで、

見寺の「疝氣五香湯」 靴 【(街ヤイメ) 目丁一町栗氷京都

せんえゃ

3

ダイヤ街(永樂町)

取らんばかり。 の機器に、めさく権んでしまひま 際く否に返った米食は、あわて

界一条通十三

電(三)

三四四番

色は

称人の方から、機べを耐ったの



ト水道。修繕並に

在

tijk

墨

富

酒保用品

卸

給排水設備工事は

(3)四三三五番へ

報貨等全部製鋼へ有之業報多少に不特調用会の提供して概土的

書類一切事実の他が表示。

大谷鑛業製圖社

新京東二條通四一

接著 人 龍 六 三

馬吉

◎観かば焼・丼● ||味覺で立つ|| 寬道樂 青 門葉 青 葉

走九四二一 日日日日日 朝 分分分分分

市阜枝 學 西 回書祭

債公券債 商品券 彩票代賣 新京祝町三丁目(與銀橫) 高 の賣買も致します精々御利用下さい 泰 價 買 入 篇 (∞) 二六四四版

尚造及市內運搬

引越荷物 人夫供給

委

託版賣

通關代辨 倉庫及金融

運送及火災保險

國際運輸縣武新京支京本土町三十日新地

運送及運送取扱

法科

ニルビ陽青目丁三町殿 番八七八四(8)新聞

レントゲ

ン科

恋











